

ぐんまPTA広報

Gunma Parent Teacher Association Public relations

第109号

平成28年2月1日

発行所

群馬県PTA連合会

前橋市文京町2-20-22

TEL 027-224-2816

http://www.gunma-pta.net/

E-mail info@gunma-pta.net

第61回

群馬県PTA大会安中大会

平成27年
11月28日

安中市文化センター



岩村会長のあいさつ

大会実行委員長

佐藤貴雄

西に望む浅間山がうつつすらと雪化粧を始めた霜月は十一月二十八日、第六十一回群馬県PTA大会安中大会が安中市文化センターにて開催されました。

この日は上州の空つ風も比較的穏やかな午後となり、県内PTA会員七〇〇余名の方々が安中総合学園和太鼓部の演奏がお出迎えです。SLをイメージしたオリジナル曲「櫻輪発車太鼓」は、八人のメンバーが迫力の演技を披露しました。大会式典前のアトラクションは新島学園中学・高校聖歌隊の歌とハンドベル演奏です。厳かな中にも軽快なリズムを取り入れたハンドベルは、厳肅な式典へと誘うにふさわしい調べでした。

ました。表彰後、大会実行委員長より大会概要と準備状況の説明がなされ、大会をPRするプロモーショナルビデオの撮影も行われました。二年後に向けて、群馬県PTA関係者が一丸となって素晴らしい大会運営ができますよう、県P連役員・理事・事務局一同、気持ちを引き締めて準備にあたりました。

講演会はNHK・Eテレのフックブックローでおなじみの歌手・谷本賢一郎氏をお招きし、「音楽が子育てにもたらす力」と題して、ご講演いただきました。幕が上がり、谷本さんのアカペラと会場の拍手が一体となって「いつも未来に花を咲かせ、幸せになろう」と語りかけ、時には客席に降りて会場を盛り上げます。

大学卒業後、いったんは就職したものの歌手になる夢を諦めきれず上京した谷本氏は、アルバイトをしながら努力を重ねた自身を振り返り、人前で歌えることの幸せと、今大会のテーマでもある「音楽で安らぎのひとときを」わかりやすく伝えて下さいました。

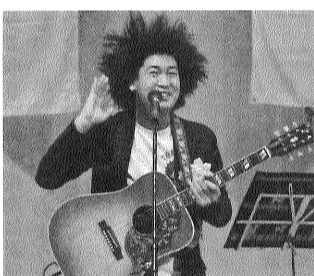
安中市において初めての県P大会開催となりました。本市の物産販売では市内の福祉施設や販売店さまにも多大なるご協力をいただき、大会を盛り上げていただき、大会が県内PTAの皆さまにとって有意義な研修と懇親の場となり、安中市にも親しみを深めていただけたら幸いです。

結びに本大会開催にあたりご苦労いただいた実行委員長、係員として現場で汗をかいていただいた単P本部役員、おおよび事務局を始め関係者の皆さまに心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

閉会式では昨年のゆるキヤラグランプリ優勝のぐんまちゃん、安中市のマスクット・こゆめちゃん、そして次回開催地・前橋市小中養護学校PTA連合会の皆さまと前橋市のゆるキャラころんが見守るなか、大会旗が安中市から前橋市へと引き継がれました。前橋市P連の皆さま、来年も素晴らしい大会となりますようご祈念申し上げます。今大会は主催であります、県P連のご指導をいただき、

広報紙コンクールに応募してみませんか

平成27年度発行（2回以上発行が対象）の全ての号を2部ずつ封筒に入れ、「広報紙コンクール応募作品」と朱書きし、平成28年3月31日までに県P連事務局に郵送または持参してください。（郵送の場合は当日の消印有効）コピーしたものではなく現物をお願いします。（詳しい募集要項を各単Pにお送りします。）



谷本賢一郎氏による講演

第47回 関東ブロック横浜大会に参加しました！

十月二十四日（土）～二十五日（日）、第四十七回関東ブロックPTA研究大会横浜大会が開催されました。子どもたちの生きる力（知・徳・公・開）想いをつなぐ教育文明開化子どもたちと見守る未来への船出」という大会スローガンのもと、関東ブロック地区（関東甲信越十県五政令都市）のPTA関係者ら約二千人が集結しました。群馬県PTA連合会からは、四十七名もの参加となりました。

一日目は、六会場で各々分科会に分かれて、生きる力・知・徳・公・開のテーマとし、基調講演や研究発表、パネルディスカッションが行われました。第五分科会では、本県高崎市塚沢小PTAによる事例発表が行われました。私が参加した第二分科会では、知「確かな学力」（自ら学び表現できる子どもを育てる）をテーマに、ミュージカル落語家の三遊亭亮斗氏による英語での落語を交えながらの非常に楽しい講演会となりました。



（文）横山真二

アドレス変更
平成28年1月からEメールのアドレスが変わりました。
(旧) info@gunma-pta.gr.jp (平成27年12月末まで)
↓
(新) info@gunma-pta.net

第49回日本PTA関東ブロック研究大会群馬大会について

平成29年10月21日（土）22日（日）に標記大会を高崎市を会場として開催いたします。スローガンは「伝統 自尊感情 自立した大人への架け橋 ～絹の国から 未来を輝かしく生き抜く子どもたちを育てるために～」です。シンボルマークは高野詩莉さんの作品が最優秀賞となりました。他に優秀賞の受賞の方4人と共に安中大会で表彰されました。

「一般社団法人群馬県PTA安全互助会から」
PTA安全互助会は、PTA活動中に傷害事故に遭われた会員に共済金等の給付を行うなど、会員が安心してPTA活動に参加できるよう事業を実施しています。昨年度は、五十八件の事故が発生しおおよそ四百三十万円（平成二十五年度中の事故に給付した金額を含む）の共済金を給付しました。本年度は、十一月現在で四十七件の事故が発生しています。PTA活動は、事故防止が一番大切なことですが、事故が発生したときには速やかに安全互助会への手続きをしてください。



今年度は、三年振りの単独開催となりました。本大会は、色々な思いと熱意、そしてご縁があったからこそ実現できたものと思っております。お陰様で、参加要請二百五十名に対し、予想を大きく上回る三百六十名もの方に参加いただき、過去に例を見ぬ大規模な大会となりました。これもひとえに、PTA会員の皆さまの家庭教育に対する、関心の表れだと思っております。また、諸スポーツへの関心を高めるきっかけにと、初心の試みに、エアロビクスクラブSJKの皆さまに、世界トップクラスの演技をご披露いただきました。

今年度は、三年振りの単独開催となりました。本大会は、色々な思いと熱意、そしてご縁があったからこそ実現できたものと思っております。お陰様で、参加要請二百五十名に対し、予想を大きく上回る三百六十名もの方に参加いただき、過去に例を見ぬ大規模な大会となりました。これもひとえに、PTA会員の皆さまの家庭教育に対する、関心の表れだと思っております。また、諸スポーツへの関心を高めるきっかけにと、初心の試みに、エアロビクスクラブSJKの皆さまに、世界トップクラスの演技をご披露いただきました。

家庭教育研究集会 分散会を終えて

家庭教育委員長 青木章子

「子どもの生きる力をはぐくむ家庭教育の充実」
「親子で学び未来へ向かって歩みだそう！」
と掲げ、六つの分散会をそれぞれのテーマを「コミュニケーション」「セーフネット」「食育」「体力づくり」「人権」「生活習慣づくり」とし、分散会ごとに講師をお迎えして、グループワークやパネルディスカッション等で、参加者と講師が一体となり、活発な意見質問、話し合いなど、有意義な情報交換の場となったのは、と感じております。講師の先生方には、親として日々心掛けなくてはならない大切な事を教えていただき、また、気付けさせていただきました。笑いあり、関心あり、皆さまにとって充実した分散会であったのではないのでしょうか。未来を担う子どもたちに「手本となる姿勢を見せる」としても大切な事と感じております。家庭教育とは？、いまま、一度、しっかりと見つめ直し、親としての務めに自覚するとともに、親子と共に向上する喜び、共有できる素晴らしい味わっていただけます様、本研究集会が、その一助となればと願っております。

東中 伊勢崎市 伊勢崎市中学校

生徒の輝かしい未来のために
本校は昭和二十二年に佐波郡東村立東中学校として開校して、その後、平成十七年に市町村合併により伊勢崎市立あずま中学校になり、創立六十九年目を迎える伝統ある学校です。生徒数は、約八百名と県内有数のマンモス校です。部活動においては、今年度は、剣道部と水泳部が全国大会出場、陸上部が関東大会出場するなど、毎年素晴らしい成績で大変活気があります。

そのような中、本校のPTAの組織は、本部のほか四つの専門部からなり、それぞれ様々な活動を行っています。主な活動としては、広報部は「広報順風」を年四回発行しています。体育部はレクリエーション事業として、今年度はボクササイ

太田市 旭小学校

子どもたちの健やかなる成長を願って
今年で創立三十二年目を迎えた本校は太田市の東部に位置し、周りを田畑に囲まれた豊かな自然の中にあります。すぐ近くには太田市総合運動公園もあり、いつも子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

そんな環境の中、子どもたちは日々、勉強や運動、遊びと全力で学校生活を送っています。勉強面では本年度より「英語教育強化地域拠点事業」県指定を受けており、英語教育に力を入れています。子どもたちが楽しみながら英語を学べるように、「アサヒ・イングリッシュ・インジャー」なる者たちが活躍しています。

PTA活動としては、六つの専門部から構成されています。簡単に説明いたしますと、健全育成部による

通学路の安全確保活動及びバトロール、文教部による運動部のPTA競技の企画・運営、及び講師を招いてのレク活動



囲碁・将棋教室



古紙回収

ズを開催しました。健全育成部は、バトロール活動を行っています。教養部は、陶芸教室や守護石プレス教室を開催するなど、各専門部が趣向を凝らし活動しています。

また、部活動後援会では、十八行政区の支部長と協力して、年二回古紙回収事業を行っています。この収益は、主に部活動などをサポートするために使われています。

このように、学校・地域・保護者が一丸となって協力・連携していき、これからも生徒の輝かしい中学校生活のために努めていきたいと思っております。

(文/定方 淳)

広報部による年に二回の学校新聞の発行、ベルマーク部によるベルマークの集計作業、親子読書部による児童への読み聞かせ活動、そして行事企画部による学校全体を巻き込んだ一大イベント、バザー・みんなで遊ぼう会の企画・運営です。それぞれが苦勞をしながらも、仲間たちとワイワイ楽しみながら活動しています。

そして我が旭小には、「支援隊」という心強い味方がいることも、お伝えしなければなりません。この「支援隊」とは地域のボランティア団体で、バトロールや囲碁・将棋の指導、旭農園での農作業指導など、様々な場面で活躍してくださっています。

そしてみんなで遊ぼう会の時には、子どもたちに昔遊び(ペーゴマ、竹馬、シャボン玉など)を教えます。一生懸命になつて遊んでいる子どもたちを見ていて、つい一緒になつて夢中になる保護者や先生もいらつちやたくらいでした。

以上のように、本校では多くの大人が子どもたちを見守っています。これからも学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの健やかなる成長のサポートができるよう、努力していきたいと思っております。

(文/中本 理)

甘楽郡 下仁田小学校

小学校とジオパーク
平成二十四年四月に環境に配慮した、木の温もりのある校舎が完成し、新生下仁田小学校がスタートして四年経過しました。下仁田と言えば、上毛かるたに「ねごと」に「ねごと」に「ねごと」とあるくらいにねごととくんにやぐが有名ですが、今は、聞きなれない方もいると思いが「ジオパーク」の学習に取り組んでいます。国内有数の地質の宝庫として下仁田は存在しています。「ジオパーク」は大地の公園とも呼ばれ、その地域特有の地形や地層から、大地の歴史や人との関わりを知ることが出来る自然公園のことです。現在、日本には三十九地域の日本ジオパークが日本ジオパーク委員会によって認定されています。その目的は大地の保全や、教育に役立つこととして、それを楽しくすることとして、下仁田町では「下仁田学習」として、地元の自然や歴史の遺産を小中九年間学ぶ仕組みがあります。驚くことに下仁田小学校の校歌の三番にはジオパークという言葉が出てきます。

「豊かな自然をとりこんで大地の公園ジオパーク未来を描こう希望をうたおうみんな みんなを大きな世界が待っている下仁田 下仁田下仁田小学校」

このような校歌は全国的に無いと思いが、逆に凄いとだと思いが、逆さまに様々な変動を受けてきた大地により、独特の地形・気候を作り出し、ネギやコンニャクなどの名産物が誕生し、大地の遺産を利用して世界遺産の荒船風穴が有り、その自分たちの生まれ育った場所を勉強できる取り組みや環境は素晴らしいと思いが、このような活動を通じ、PTAとしては学校や地域の方と、更に協力し児童たちの成長を育むお手伝いをしていきたいと思いが、

(文/神宮新二)

利根郡 川場中学校
一〇〇年以上続く「学校林下草刈り」
川場村立川場中学校は、霊峰武尊山がそびえ立ち、その尾根によって三方を包み込まれている薄根川沿いの豊かな自然環境の地域にあります。このような自然豊かな地域にある中学校だからこそという「学校林下草刈り」「河川敷清掃」「学校林防火線手入作業」の三大作業PTA活動があります。その中でも「学校林下草刈り」は、明治四十三年、教育行政一〇〇年大計を立てたことに始まりました。

この設定により、学校施設、青少年健全育成のための諸施設の充実にも多大な影響を与えてきました。以来、川場中学生徒の奉仕活動を中核として、PTAや地域の方々の協力により、



下草刈り活動

昭和五十六年には、学校林活動優良校として文部科学大臣表彰を受けました。一〇〇年以上長い間受け継がれてきた学校林の手入れ作業を生徒、PTAが協力して実施する中で、生徒は良き伝統を学び、勤労の大切さと喜びを味わう大事な体験活動の場となっています。今後、一五〇年、二〇〇年と学校、PTA、地域の方々と協力し合い、生徒の心と体の成長を育んでいく活動として継続していきたいと思いが、

(文/角田貴幸)

桐生市 中央中学校

子どもたちの成長を願って
本校は平成二十年度に西中・南中・昭和中の三校が統合して開校した学校で、周りには、市役所、市民文化会館、総合病院、警察署、消防署、桐生高校、桐生商業高校等があり、市の中心部に位置しています。

本校PTAは、本部と四専門委員会、四学年委員会により構成され活動しています。文化委員会は、家庭教育学級を定期的に開催しています。本年度は給食試食後に食育講演会を行い、「中学生のよりよい食事」について考える機会を持ちました。また、生徒とともに鑑賞する高校生による吹奏楽コンサートや合唱コンクールでのPTA職員合唱披露など、教職員や生徒との交流をはかりました。保体委員会は、PTA球技大会の企画運営や運動会でのPTA競技の実施など、保護者同士の親睦を深めました。育成委員会は、生徒の健全育成を図るために、桐生祭りやえびす講での補導

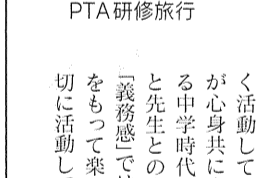
活動、特に社会問題になつていくインターネット上の有害サイトの見守り活動を行い、保護者にスマホやインターネット利用の危険性を啓発しました。広報委員会は、様々なPTA活動取材し、年に二回機関紙「翼WING」を発行しており、PTA活動を広く地域に発信しています。また、昨年度末にリユース委員会を設け、制服や運動着のリユース活動に積極的に取り組んでおり、公民館等を通じて地域に広報したり、卒業生にはたらきかけて、リユース品の収集・有効活用を図っています。

本校はまだ歴史の浅い学校ですが、統合前の学校が培ってきた実績のよさを継承し、今後も学校・地域とより一層の連携を図り、子どもたちの成長を支援していきたいと考えています。

(文/前原昭昌)

桐生市 境野中学校
地域と連携してPTA活動をウキウキ楽しめよう
境野中学校は、桐生市内東部、栃木県足利市との県境に位置し、桐生川や渡良瀬川など自然に恵まれた環境にあります。

地域全体が子育てに熱心で、自治会や各種団体と、幼稚園、小学校、中学校のPTAが連携して活動する場面も多いのが特徴です。特にこの境野地域では毎年五月に「養老会」が開催されていて、明治四十二年から今年で一〇七回目を迎えました。地域のお年寄りをご招待し、地域をあげて健康と長寿を祝う会として、全国でも類のないほどの歴史を誇る地域行事です。その中で、子どもたちが合唱や演奏などを披露して、



PTA研修旅行

また毎年、PTA研修旅行を日帰りで行っています。今年度は国会議事堂の見学を行いました。見聞を広めると共に、親睦や情報交換もできる貴重な時間として過ごしています。さらに学校行事でも、毎年の合唱コンクールに、PTAとして練習を重ねて参加し、生徒たちに負けないくらいの合唱を披露しています。中でも、先生による真剣なソロパートの歌は、子どもたちから大きな拍手を受けています。そのほかにも、体育祭のPTA競技や、マラソン大会でのコースの安全確保を行い楽しく活動しています。子どもたちが心身共に貴重な成長期を迎える中学時代だからこそ、保護者と先生との交流で、それぞれが「義務感」ではなく、「ウキウキ感」をもって楽しく取り組む事を大切に活動しています。

(文/北川藏人)

活動、特に社会問題になつていくインターネット上の有害サイトの見守り活動を行い、保護者にスマホやインターネット利用の危険性を啓発しました。広報委員会は、様々なPTA活動取材し、年に二回機関紙「翼WING」を発行しており、PTA活動を広く地域に発信しています。また、昨年度末にリユース委員会を設け、制服や運動着のリユース活動に積極的に取り組んでおり、公民館等を通じて地域に広報したり、卒業生にはたらきかけて、リユース品の収集・有効活用を図っています。

本校はまだ歴史の浅い学校ですが、統合前の学校が培ってきた実績のよさを継承し、今後も学校・地域とより一層の連携を図り、子どもたちの成長を支援していきたいと考えています。

(文/前原昭昌)

平成27年度 文部科学大臣表彰・日本PTA会長表彰

11月19日に東京のホテルニューオータニで行われました。

文部科学大臣表彰		日本PTA会長表彰	
団体	前橋市立中央小学校PTA	個人	早川 毅 (前県P連会長)
団体	館林市立第五小学校PTA	個人	三浦敏二 (前県P連副会長)
日本PTA会長表彰		個人	杉戸健二 (前県P連副会長)
団体	安中市立後閑小学校PTA	個人	設楽雅之 (前県P連副会長)
団体	太田市立北中学校PTA		

ぐんまの子どものためのルールブック50

「笑顔であいさつしよう」
中室田小学校では週初めに通学路に保護者が立ち「朝のあいさつ運動」を行っています。子どもたちは「おはようございます！」と大きな声であいさつをしてくれます。「おはよう！気をつけていってらっしゃい！」と笑顔でかえす。朝から気持ちがいい運動です。また、中室田小学校の子どもたちは帰りの際に校長室の前に立ち止まり「さようなら」とすべての児童ができる校長先生を褒めてくださいます。あいさつは一日のはじめと終わりに大切なことです。笑顔で気持ちよくあいさつ出来ること、心も体も健やかに育つ子どもたちの姿は大人としてうれしく思うことです。

高崎市立中室田小学校 飯野勝利

群馬県小中学生総合保障制度のご案内 (こども総合保険)

群馬県PTA連合会推薦
お子さまの病気やケガ、第三者への賠償事故等、備えは大丈夫ですか?!
<http://www.gunma-pta.net/>

お問い合わせ先
◆ご契約の内容照会・変更のお手続きまたは資料請求などについては…◆
取扱代理店:(有)おかたインシュアランス
〒371-0846 前橋市元総社町2-29-1 KXビル2F
☎027-255-6700
受付時間:月～金 9:00～12:00 13:00～17:00
◆事故の受付・保険金の請求などについては…◆
事故受付窓口:東京海上日動火災保険株式会社
(フリーダイヤル)0120-119-110 (受付時間:365日 24時間)
事務局:群馬県PTA連合会「群馬県小中学生総合保障制度」係
〒371-0801 前橋市小中町2丁目20-22
群馬県生涯学習センター3F
(電話) 027-224-2816

編集後記
皆さんこんにちは！広報誌が発行される頃にはもう年度末ですね。二月末になると様々な行事が忙しくなるといいますが、春の訪れを感じます。長女も今年が中学生、まだ下は零歳なのでまだPTAとのかかわりはこれから続きます。

私もPTA本部役員になって二年が経ちますが、「子どもたちの為」という言葉で親ができることを出来る限り協力したいと引き受けました。仕事も忙しくなかなかなか子も行事にはいけないという保護者の方も多いためには、子どもたちが見えない学校での姿を子どもたちには伝えずに、でも嬉しそうに男親はなかなかお母さんに子どものことを任せきりで普段の子どもの知らないことが多く、皆さんの学びをさせていたただきました。ぜひお父様方、PTA行事や学校行事に積極的に参加してみてください！

(飯野勝利)

編集委員
高橋重徳(茂呂小) 飯野勝利(中室田小)
横山真一(鬼石中) 岡田勝哉(天原小)
北川藏人(境野中) 前原昭昌(中央中)
定方 淳(あずま中) 中本 理(旭小)
神宮新二(下仁田小)